

■ フィリピン OKADA MANILA®の推進

世界有数のビーチリゾート、風光明媚な環境、急成長を続ける中国を中心としたアジア各国からのアクセスの良さなど、カジノリゾートの新たな最適地として注目を集めるフィリピン・マニラの湾岸エリア。この魅惑の地にて、これまでのフィリピンにおけるカジノの概念を覆すような本格的なカジノリゾートを提供し、世界の皆様に最高のエンターテインメントをお届けします。

アジアを中心に拡大するカジノリゾート

現在、約130の国や地域にカジノがあります。ヨーロッパやアメリカ、アジアなど、世界の有名なリゾート地にはほぼ必ず、カジノを中心とするエンターテインメントがあります。10数年前までは、世界のカジノの中心はラスベガスでした。しかしながら、中国マカオでは、カジノライセンスの外資への開放によってラスベガス・スタイルのカジノホテルが続々とオープンし、さらに経済成長が進む中国本土からの個人旅行の解禁により旅行者が急増したこともあいまって、カジノ産業が飛躍的な成長を遂げました。そして、2006年にはラスベガスを抜いて世界最大のカジノ市場となりました。

また、シンガポールでは、2005年にカジノが合法化され、2010年2月にはシンガポール初のカジノがオープンし、地元顧客のほかに中国をはじめとするアジア諸国からの旅行者により活況を見せています。現在、世界のカジノはアジアを中心に拡大していると言っても過言ではありません。マカオをはじめ、フィリピンや韓国など複数の国で、さらなるカジノ施設が建設及び計画中であり、その市場規模は今後も大きくなっていくことが予想されます。

豊かな観光資源と競合地域に対する優位性

フィリピンは大小合わせて7,000を越える島々からなり、周囲を海に囲まれた風光明媚な国です。未開発の自然が豊富にあり、温暖な気候に恵まれ、5つの世界遺産を有する観光資源の宝庫であり、都市からの旅行者に非日常的空間および時間を提供できる高いポテンシャルを秘めています。先進国や経済発展の目覚ましい中国都市部の日常は多忙を極め、これらの地域からの旅行者に非日常を提供することができるフィリピンのカジノリゾートの潜在需要は、非常に大きいものと見込まれます。これに加え、フィリピンの国民性である「フィリピーノ・ホスピタリティ（おもてなしの心）」は、観光地として非常に魅力的な要素と言えるでしょう。

また、中国からの直行航空便の増加や、フィリピンでの中国元の取扱いが始まったこともあり、2009年には中国からフィリピンへの旅行者数は前年比37%もの増加を示しました。



なかでもマニラは、アジアの主要都市から航空機で4時間圏内にあり、中国からの所要時間は、競合するシンガポールに比べ、概して1時間30分～2時間30分程度短く、中国最大の都市、上海からは3時間30分程度です。また日本や韓国からの距離も総じて近く、立地面では競合するシンガポールより優位にあります。

アジアの新しい高級リゾートの創造

当社グループは、フィリピンにおけるカジノリゾートの計画にもとづき、2008年にカジノ運営の暫定ライセンスを取得し、2010年に経済特区認定を受け、税務上の優遇とともに外資100%でのカジノ事業の運営が許可されました。そして2016年12月、ついに統合型リゾート施設「OKADA MANILA」の運営を開始。最高級のホテル、世界各国の料理を提供するファインダイニング、高級商業施設、世界最大級のマルチカラーの演出による噴水「ザ・ファウンテン」、東南アジア最大級のナイトクラブやビーチクラブを有する全天候ドーム型施設「コープ・マニラ」等の施設を完備し、アジア諸国からの旅行者をはじめとする多数のお客様に最高級の“非日常”を提供し続けております。